

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

法人名	福井県生活協同組合	代表者		法人・事業所の特徴 法人の福祉理念「あなたらしさいつまでも」を念頭に、ご利用者・ご家族・地域の方に対してお役立ちができるよう努めています。 ご利用者の「～したい」の思いを聴き、その人らしさを支える事を目標に、「生協10の基本ケア」に基づいた生活リハビリを行い、出来ることを増やすことで、「ご本人が望む暮らし」が実現出来るよう職員一丸となって取り組んでいます。 また、認知症カフェを毎月開催したり、近所の神社を定期的に清掃したり、園児とオンライン交流等しながら、地域に密着した事業所をめざしています。
事業所名	県民せいきょう 小規模多機能ホーム 大野きらめきハウス	管理者	村崎 陽子	

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1	0	2	0	1	0	0	3	0	7

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所 自己評価 の確認	<p>【自己評価について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 職種により評価が変わることもありますが、小規模に関わる職員のレベル向上のためにも、課題に対して全員で評価し改善に努めていきます。 <p>【地域関わりシートについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> 24時間、365日を可能としているため、いろんな時間帯で働くことができる職員体制を取らせていただいています。 不規則勤務の中、利用者状態の共有や研修の受講が偏りなくできるよう、今後も工夫しながら実施します。 日常風景の動画撮影も共有できるように準備します。 	<p>【自己評価について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 小規模会議やミーティングを継続して行うことができた。利用者にとって適切な対応方法の再確認を行い、支援の統一を図ることができた。情報の共有が出来たことにより家族、外部との連携が行いやすくなり業務の偏りが少なくなった。 <p>【地域関わりシートについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> 県内の感染状況を確認しながら職員体制の調整を行い、地域への外出の機会を増やし利用者に楽しんでいただくことができた。 利用者の状態はミーティング等を通して共有することができた。 施設内や外出時の活動の様子を SNS で紹介することができた。 	<p>【自己評価について】</p> <ul style="list-style-type: none"> 限られた人数の職員で、細かく勤務時間を調整しないと小規模のサービスの提供は難しいですね。 新しい入力機器を導入して慣れていかないといけないし、普通に業務はこなしていかないといけないし、大変ですね。 <p>【地域関わりシートについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍により地域との交流が減りました。 ここしばらく、きらめきでの祭もなく、淋しいですね。 町内で何か、今年は催しを考えたいと思っています。 	<p>【自己評価について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ご利用者にとって適切なサービスの提供ができるよう、月1回の小規模会議や毎日の15分ミーティングを継続します。新しい電子機器の操作にも慣れ情報の共有がスムーズに行えるようにします。 <p>【地域関わりシートについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> 感染予防を行いながら、地域の方との交流や家族会などの企画を行っていきます。きらめき通信や SNS を通じて活動報告の継続を行っていきます。

<p>B. 事業所の しつらえ・ 環境</p>	<p>【鍵をかけないケア】 ・今後も、日中は鍵をかけないケアを継続していきます。</p> <p>【不快な臭い】 ・コロナ禍にかかわらず、1日3回以上の換気を行うとともに、施設の清掃・消毒を日々行いながら、不快な臭いの発生を防ぎ、気持ち良い環境作りを行っています。</p>	<p>【鍵をかけないケア】 ・利用者の利用時間に幅があることや外での活動も多く、自由に出入りできる状態になっている。泊りのある日は遅出職員の退室後、翌朝まで戸締りしている。</p> <p>【不快な臭い】 ・感染予防対策として定期的な換気と消毒、清掃を継続して行っている。不快な臭いが発生しない環境作りにも努めている。</p>	<p>【鍵をかけないケア】</p> <p>【不快な臭い】 ・入ったことがないので臭いはわからないですね。 ・用事があり、きらめきに行くと、いつも職員さんがにこにこ挨拶をしてくれます。</p>	<p>【鍵をかけないケア】 ・鍵の施錠は、防犯対策のみで、日中は自由に出入りできる状況を継続していきます。</p> <p>【不快な臭い】 ・換気を行うことで、外の新鮮な空気を取り入れ、不快な臭いの発生防止と感染予防対策を行っています。</p>
<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<p>【地域とのかかわりについて】 ・福島支援のひまわり栽培に関しては、福島の種を、ご利用者ご家族にも希望をとって協力を求めています。合わせて地域の公共機関や保育園・学校・地域住民にも広げていきたいと思えます。</p> <p>【事業所の周知について】 ・各町内会等へ出張し、介護保険説明会を行い、きらめきの認知度を向上させていきます。 ・特に小規模多機能のサービスは知られていないため、地域住民にわかりやすいチラシを作成する等広報を工夫していきます。</p> <p>【相談しやすい場所について】 ・サロンやカフェ等で相談しやすい場を作ります。</p>	<p>【地域とのかかわりについて】 ・今年度も福島復興支援活動を SNS で紹介したところ、多くの参加があった。地域の保育園等にお礼として利用者手作りの品をお届けした。 ・感染予防対策ため、施設の外玄関にて児童館より世代間交流として、児童、利用者で準備した出作りの贈り物の交換会を行った。</p> <p>【事業所の周知について】 ・結カフェにて介護保険教室他、いろんな講座を行った。募集定員を超える参加者の応募がある。 ・利用者担当の民生委員宅を訪問し、小規模の紹介を行い、パンフレット等を配布した。</p> <p>【相談のしやすさ】 ・認知症カフェに相談コーナーを設け、相談しやすい雰囲気づくりに努めた。</p>	<p>【地域とのかかわりについて】 ・コロナで地域の祭りもなかったのもので、何かできるといいですね。</p> <p>【事業所の周知について】 ・今までに、祭りなどがあったので、生協として知られているのではないのでしょうか。</p> <p>【相談のしやすさ】 ・結カフェに当事者の参加が少ないのが気になります。</p>	<p>【地域とのかかわりについて】 ・きらめき祭りなどの行事を企画を行います。地域の清掃活動の参加やひまわり復興支援活動を通じて地域の方との交流につなげます。</p> <p>【事業所の周知について】 ・結カフェの活動として今後も介護教室や当事者を対象とした企画を行います。地域のイベントにも参加していきます。</p> <p>【相談のしやすさ】 ・気軽に立ち寄れる何でも相談できる集いの場として結の保健室や結カフェでの相談対応も継続して行っています。 ・介護の相談に来られた時は、いつでも対応させていただき</p>

				ます。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<p>【軒下マップ(本人と関係する人・お店ほか記載)について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で外出はなかなか難しいですが、軒下マップ作成を継続し、利用者の地域との関わりを把握していきます。 <p>【利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて、地域の方の参加要請も検討していきます。 	<p>【軒下マップについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で外出は難しいため、利用者のなじみの飲食店のテイクアウトを利用した。 ・独居利用者の民生委員との連携や買い物支援を行った。 ・独居で認知症の方の情報収集が難しく、あまり、進めることができなかった。 <p>【利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染予防のため、地域との交流をもつことができなかった。 	<p>【軒下マップについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者主体が1番ですが、ご自分の思いだけをお話される方はいませんか。 ・時代と共に、軒下マップを作り直していくことは大変ですね。 ・軒下マップとは生協の専門用語ですか。 ・～したいという気持ちを持つことは大切ですよね。 <p>【利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議について】</p>	<p>【軒下マップについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も軒下マップの作成を継続し、ご利用者の生活スタイルに合わせた関わりを提案していきます。 <p>【利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・独居の方のご利用も増えており、区長や、民生委員の方のご意見を頂くためにも会議参加へのお声掛けをさせていただきます。
E. 運営推進会議を活かした取組み	<p>【運営推進会議を活用した取り組みについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サロンや認知症カフェ、神社清掃、福島ひまわり栽培、介護保険説明会等、運営推進会議でも案内を行い、参加者のご意見もとり入れながら、実施していきたいと思えます。 	<p>【運営推進会議を活用した取り組みについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書面にての開催もありましたが、コロナ感染状況に応じて、施設での開催もできた。活動報告に併せてグループホーム建設進捗状況の報告も行った。 ・参加者より町内会合にて介護講習会を依頼されましたがコロナ禍のため実施できなかった。 	<p>【運営推進会議を活用した取り組みについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きらめき通信での活動報告より、職員さんたちは、いろんなことをしてくれていることがわかりました。 ・小規模ならではのサービスがわかりました。 	<p>【運営推進会議を活用した取り組みについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後もきらめきの活動報告をお伝えさせて頂くと共に、参加者の方からの地域の声や要望をお聞きし運営を行っていきます。
F. 事業所の防災・災害対策	<p>【防災計画について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議で、計画を共有いたします。 <p>【防災訓練について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害訓練は2021年3月に防災と合わせて実施します。 ・夜間想定訓練は次年度、実施します。 ・地域住民含む関係者に協力を 	<p>【防災計画について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大野市と連携して、要支援者の避難行動要支援者の避難支援計画を行っていく。 ・業務継続計画(BCP)作成し、運営を行っていく。 <p>【防火訓練について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染予防のため、職員と利用者のみで防災訓練を行った。(3月、9月) ・夜間想定訓練は、実施できずることが 	<p>【防災計画について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <p>【防火訓練について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナの感染予防対策のために、防災訓練の声を頂かなかったのですね。地域でもすることができませんでした。 	<p>【防災計画について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来年度よりBCP(事業継続強化)計画のマニュアルを作成し災害や感染が起こった時のために備えます。併せて、個別の防災マップ作成もご利用者で行っていきます。 <p>【防災訓練について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練は、基本、3月と9月

	要請していきます。 ・防災マップの作成を継続します。	できなかった。		に実施していきます。地域の方や関係者や民生委員の方に参加の協力を依頼していきます。
--	-------------------------------	---------	--	---